



LINK BAR



androidtv  Google Assistant

取扱説明書

重要な安全上の注意

使用前に電源電圧を確認する

JBL LINK BAR (サウンドバー)は100～240ボルト、50/60HzのAC電源で使用するよう設計されています。本製品向け以外の電源電圧への接続は安全上の問題および火災の危険があり、本機に損傷を与える可能性があります。特定のモデルの電圧の必要性、またはお住まいの地域の電源電圧についてご質問がございましたら、壁のコンセントに本機をつなぐ前に販売店にご連絡ください。

延長コードは使用しないこと

安全上の問題を避けるため、本機に付属した電源コード以外は使用しないでください。本製品に延長コードを使用することは推奨しません。全ての電気器具と同様、電源コードをじゅうたんまたはカーペットの下に通したり、上に重いものを置かないでください。破損した電源コードが同梱されていた場合は認定サービスセンターがただちに工場の仕様に適合したものにお取替えます。

AC電源コードは丁寧に扱う

ACコンセントから電源コードを外す時は、常にプラグを引っ張ってください。絶対にコードを引っ張らないでください。長期間このスピーカーを使用するつもりがない場合、ACコンセントからプラグを外してください。

本体を開かない

本製品内にはお客様が修理できる箇所はございません。本体を開けると感電する可能性があり、製品に何らかの改造を行うと、お持ちの保証書が無効になります。水が誤って本機内に入った場合、ただちにAC電源から本体を取り外し、認定サービスセンターにご相談ください。

目次

重要な安全上の注意	2	8 LINK BARを使用する	9
1 はじめに	4	8.1 ANDROID TV	9
2 同梱品	4	8.2 GOOGLE アシスタント	9
3 製品の概要	4	8.3 GOOGLE PLAYストア	9
3.1 トップパネル&フロントパネル	4	8.4 CHROMECASTでビデオと音楽を再生する	9
3.2 背面パネル	5	8.5 BLUETOOTHで音楽を再生する	9
3.3 リモコン	5	8.6 サウンドの設定	9
4 設置	6	8.7 リモコンの接続が切れた場合に、リモコンを再接続する	10
4.1 台の上にLINK BARを置く	6	9 ソフトウェアのアップデート	10
4.2 LINK BARを壁に取り付ける	6	10 工場出荷時の設定への復元	10
5 LINK BARを接続する	7	11 仕様	10
5.1 HDMIケーブルでテレビに接続する(推奨の接続方法)	7	12 トラブルシューティング	11
5.2 その他の機器に接続する	7	13 法令順守	11
6 設定	7	14 商標	12
6.1 LINK BARの設定	7	15 オープンソースのライセンスに関する注意	12
7 GOOGLE アシスタントに話しかける	8		
7.1 ホットワードを有効にする	8		
7.2 LINK BARで使えるボイスコマンドの例	8		

1 はじめに

JBL LINK BARをお買い上げいただきありがとうございます。JBL LINK BARは、Android TVおよびGoogle アシスタント built-inで、声で操作が可能なサウンドバーです。この取扱説明書では製品に関する説明と使用開始するまでの各手順をひとつひとつ説明しています。製品をご使用になる前に、安全上の注意を全てお読みいただき内容をご理解ください。

本製品では重要なソフトウェアアップデートが提供される可能性があります。本製品をインターネットに接続するには手順に従い、確実に製品の最新のソフトウェアアップデートを行ってください。

設計と仕様は予告なしに変更されることがあります。

この製品、その設置または操作について何かご質問がありましたら、JBLの小売店もしくはカスタマーサービスにご連絡いただくか、または当社のウェブサイト、www.jbl.comにアクセスしてください。

2 同梱品

注意して箱を開封し、以下の内容物が同梱されているかどうかを確認してください。いずれかの内容物が破損している場合は、小売店またはカスタマーサービスにご連絡ください。

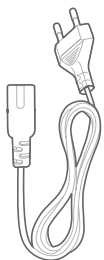
メインユニット



リモコン(単4乾電池2本付属)



電源コード*

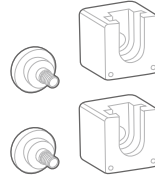


*電源コードの本数とプラグタイプは地域によって異なります。

HDMIケーブル



壁掛け用金具

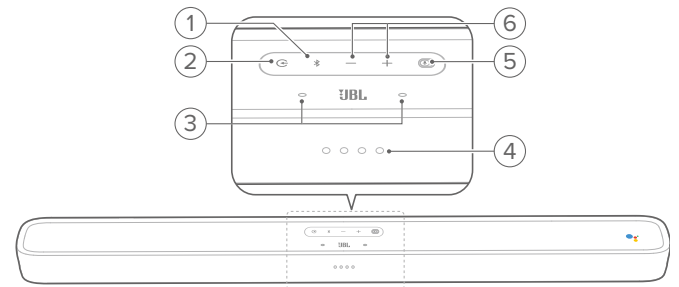


製品情報&壁掛け用ガイド



3 製品の概要

3.1 トップパネル&フロントパネル



1. ✱ (Bluetoothボタン)

- 押すと、デバイスが接続されていない場合はBluetoothペアリングモードに入ります。
- スマートホン/タブレットがすでに接続されている場合は、Bluetoothオーディオモードで起動します。
- 長押しすると、リモコンを再びまたは新たにペアリングを行うためのBluetooth検索モードに入ります。

Bluetooth LEDインジケーター

☉	白色(点滅)	ペアリング
○	白色(点灯)	接続済み

2. 

- 押すたびに次の入力ソースに切り換えます: ホーム/HDMI 1/HDMI 2/HDMI 3/光デジタル端子/Aux/Bluetooth。

3. フェアフィールド型マイク

4. LEDインジケータ

	白色(ゆっくり点滅)	聞き取り中
	白色(素早く点滅)	応答中
	アンバー色(点灯)	マイクがミュート状態

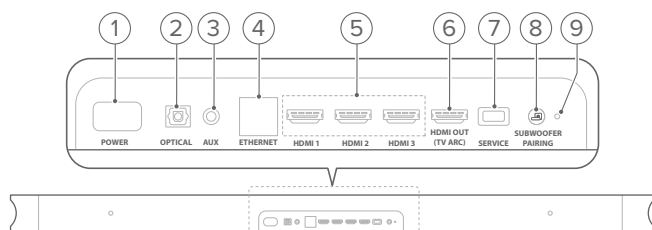
5. PrivacySwitch™

- マイクをミュート、またはミュート解除に切り替えます。

6. +/- (音量)

- 押すと音量が増減します。
- 押し続けると音量が連続的に増減します。

3.2 背面パネル



1. 電源

- 先に本機に電源コードを接続し、その後電源コードを壁のコンセントに接続します。

2. 光デジタル端子(入力)

- テレビや光デジタル出力を持つ機器の光デジタル出力と接続します。

3. AUX(入力)

- アナログ出力のある機器と接続します。(3.5mmステレオミニジャック)。

4. イーサネット

- インターネットへの接続

5. HDMI 1/HDMI 2/HDMI 3(入力)

- ブルーレイレコーダーなどのHDMI出力を持つ機器と接続します。

6. HDMI出力(TV ARC)

- テレビのHDMI入力(ARC)に接続します。

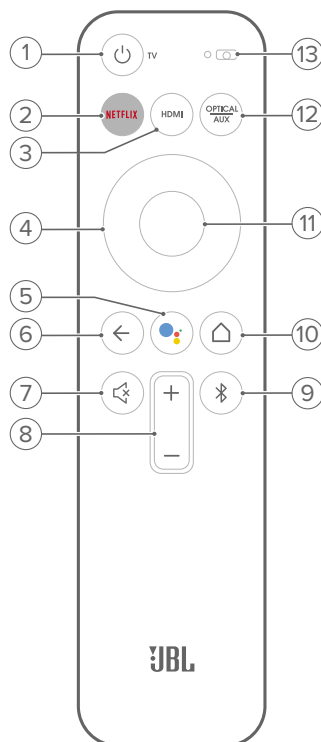
7. サービス端子(修理時のみ使用します)

8. SUBWOOFERペアリング

- 別売のワイヤレスサブウーファーの接続に使用します(お住まいの地域によっては販売していません)。

9. SUBWOOFERペアリングLED

3.3 リモコン

1.  TV

- テレビのオン/オフ。

2.  NETFLIX

- Netflixアプリの起動。

3. HDMI

- サウンドバー用の入力ソースとしてのHDMI 1/2/3を選択します。

4. 方向選択カーソルキー

5. 

- 押すとGoogle アシスタントが起動します。

6. 

- 前の画面に戻ります。

7. 


- LINK BARから出る音をミュート/ミュート解除します。

8. +/- (音量ボタン)

- 音量レベルを増減します。

9. 

- 短押しすると、デバイスが接続されていない場合はBluetoothペアリングモードに入ります。
- スマートホン/タブレットがすでに接続されている場合は、Bluetoothオーディオモードで起動します。

10.  (ホームボタン)

- ホーム画面に戻ります。

11. OK

- 押すと、選択を確定します。

12. OPTICAL AUX

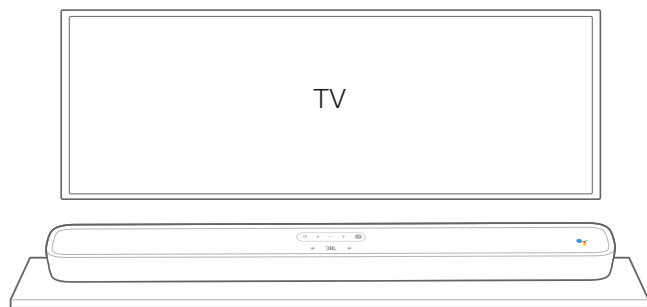
- LINK BARの光デジタル入力/AUX入力に交互に切り換えます。

13. マイク

4 設置

4.1 台の上にLINK BARを置く

LINK BARの底面のゴム足部分が安定した水平面に付くように置きます。

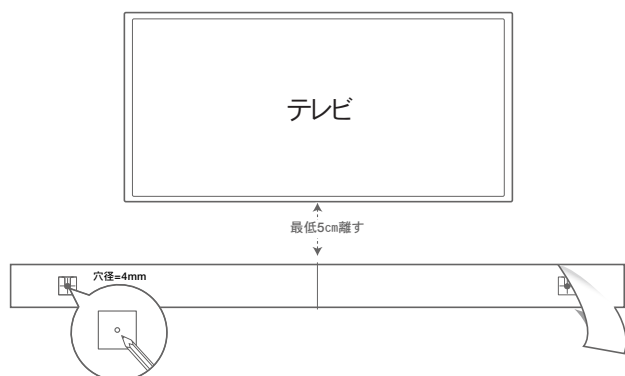


注:

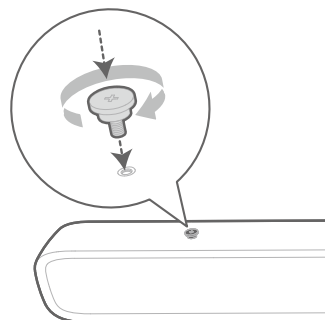
- 左右の両端にあるバスポートが正常に動作するように、本機の真横に障害物となるものは置かないでください。
- 無線電波の干渉を避けるため、他のワイヤレス機器をLINK BARから30cm～1m離してください。
- 近くにACコンセントがあることを確認してください。
- LINK BARの天面には何も置かないでください。

4.2 LINK BARを壁に取り付ける

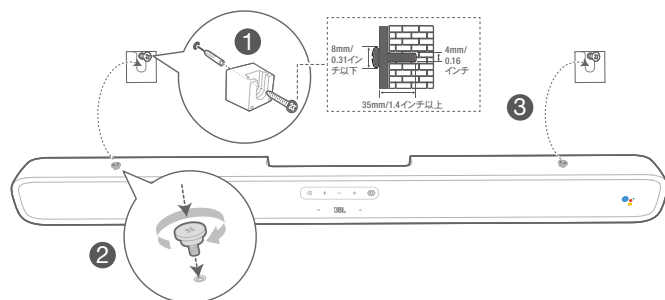
1. テープを使って壁掛け用ペーパーガイドを壁に貼り付け、LINK BARの中央部に当たる位置にペン先を押しつけて、壁掛け金具の位置に鉛筆などで薄く目印を付けてペーパーガイドを外してください。
2. テレビとの間隔は最低5cm離してください。
3. 適切なサイズのドリルビットを使用して、壁のそれぞれの目印に穴を開けます。



4. 目印の上に別売のネジを使って壁掛け金具を取り付けます。
5. LINK BARの背面にある壁掛け用のネジ穴に付属の壁掛けねじを取り付けます。



6. 壁に取り付けられた金具にLINK BARの背面に取り付けた壁掛けネジをひっかけて壁掛けしてください。



注:

- 壁に取り付ける前に、壁がLINK BARの重量を支えられるかどうかをご確認ください。
- 垂直の壁以外には取り付けしないでください。
- 壁に取り付ける場合は、高温または高湿度の場所は避けてください。
- LINK BARと外部機器等とのケーブル接続を事前に行ってから壁掛けしてください。
- 設置の前に、電源コードがACコンセントから外してあることを確認してください。感電の原因となります。
- 壁のコンセントとLINK BARの電源コードを接続する前に、接続したい外部機器が全て接続されていることをご確認ください。
- 本機を移動させる前に、まず電源コードが抜かれていることをご確認ください。

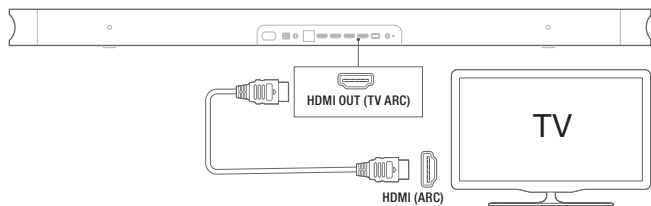
5 LINK BARを接続する

注:

- LINK BARだけでサウンドを楽しみたい場合は、テレビのオーディオ設定が外部スピーカーに対応するように設定され、テレビ内蔵スピーカーの音声出力がオフになっていることをご確認ください。
- 外部機器との接続を変更する際は、すべての外部機器の電源をオフしてからおこなってください。

5.1 HDMIケーブルでテレビに接続する(推奨の接続方法)

LINK BAR背面のHDMI OUT (TV ARC) 端子とテレビのHDMI IN (ARC)端子を付属のHDMIケーブルで接続します。



注:

- HDMI接続は1本のケーブルでオーディオとビデオの信号を伝送できるので、LINK BARとテレビの接続に最適です。
- テレビがARC (オーディオリターンチャンネル)に対応している場合は、テレビの音声が入力で接続したHDMIケーブルからLINK BARに伝送されテレビの音声を出力可能です。
- LINK BARとHDMI接続した外部機器の映像をテレビに映すためには上記のHDMI接続が必要です。
- お使いのテレビがCEC機能に対応している場合、オンにするとテレビのリモコンでLINK BARの音量を調節したりLINK BARのリモコンでテレビをオン・オフしたりすることができます。その場合もHDMI接続が必要です。

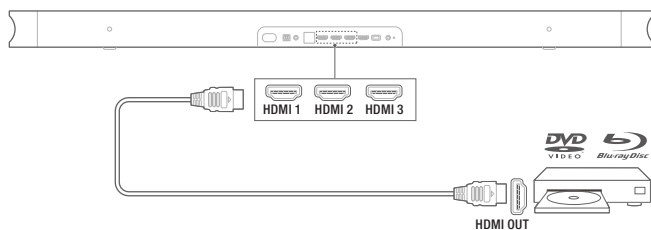
5.2 その他の機器に接続する

HDMIケーブル(推奨の接続方法)

ブルーレイ/DVDレコーダーやゲーム機器などのHDMI出力を持ったデジタル機器とHDMIケーブルで接続してください。

LINK BAR背面のHDMI IN端子とデジタル機器のHDMI OUT端子をHDMIケーブルで接続します。

LINK BARのトップパネルにある ボタン、またはリモコンのボタンを押して、HDMIモードを選択します。



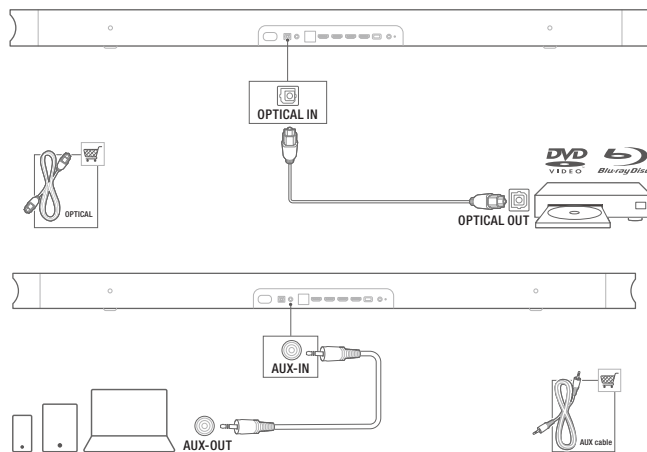
注:

- 最善のパフォーマンスのため、HDMIケーブルはハイスピード(タイプ2)をご使用ください。詳細については、HDMIケーブルの仕様をご覧ください。

光デジタルケーブル・アナログオーディオケーブル(別売)

ソース機器のOPTICAL OUTまたはAUDIO OUT端子とLINK BARのOPTICALまたはAUX端子をケーブルで接続します。

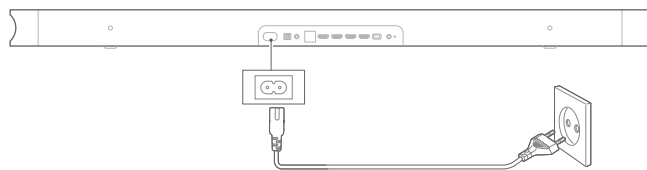
LINK BARのトップパネルにある ボタン、またはリモコンの ボタンを押して、OPTICALまたはAUXモードを選択します。



6 設定

6.1 LINK BARの設定

1. LINK BARが事前にHDMIケーブルを使用してテレビのHDMI IN (ARC)に接続されていることを確認し、テレビの電源を入れます。
2. イーサネットケーブルを接続します(推奨の接続方法)。イーサネットケーブル(別売)でルーターにLINK BARを接続します。イーサネットケーブルでの有線接続ができない場所に設置する場合は、Wi-Fiを使用して無線接続が可能です。
3. 電源コードの一端をLINK BAR背面のPOWER端子に差し込みます。
4. 電源コードのもう片方の端をACコンセントに差し込みます。



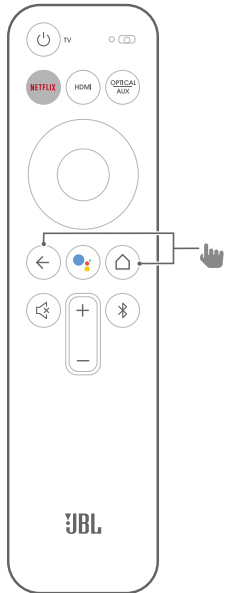
5. リモコンを使用する前にリモコンに電池を入れてください(単4乾電池X2)。



完全に外れるまで、電池カバーを矢印の方向にスライドさせてください。正しい極性の方向で、単4乾電池2本(1.5V)を入れます。電池カバーを元の位置までスライドさせてください。

6. デバイスの初期設定中にリモコンを接続します。

設定中、デバイスがお客様に、リモコンに接続するよう指示します。3秒間、リモコンの**HOME+BACK**ボタンを押し続けて、リモコンをペアリングモードにします。リモコンのペアリングに成功すると、成功の表示を見ることができます。エラー表示が出た場合は、再試行してください。



7. テレビに表示されるLINK BARの初期設定手順に従って設定をおこなってください。



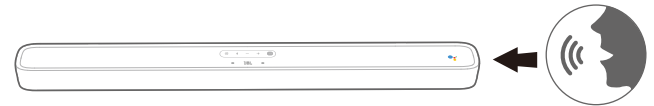
7 GOOGLE アシスタントに話しかける

LINK BARにはGoogle アシスタントが搭載されています。声をかけてLINK BARにお気に入りのビデオや音楽を再生するように頼み、答えを聞き、毎日のタスクを管理し、家中にあるスマートデバイスを簡単にコントロールすることができます。

7.1 ホットワードを有効にする

最初に必ず「OK Google」または「ねえGoogle」というホットワードを言ってから指示してください。

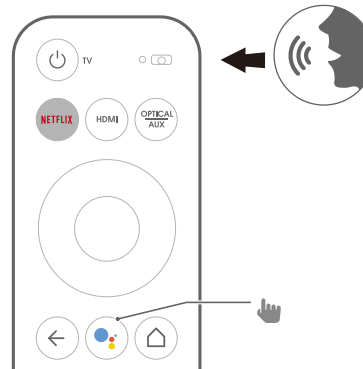
→ LINK BARがその都度対応します。



注:

– 最新のボイスコマンドについては、assistant.google.comにアクセスしてください。

リモコンの**Google Assistant**ボタンを押して、Google アシスタントを起動し、そのまま声で指示することもできます（ボタンを押した後にホットワードを言う必要はありません）。LINK BARがその都度対応します。

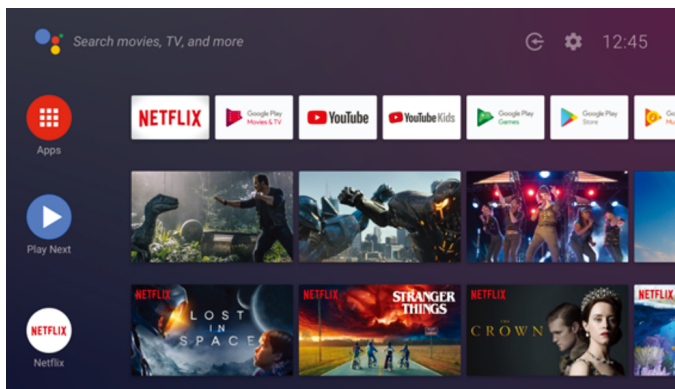


7.2 LINK BARで使えるボイスコマンドの例

アラームとタイマー	タイマーを5分にセットして。タイマーを止めて。
回答	1ガロンは何リットル？
カレンダー	次のミーティングはいつ？
デバイスの動作と設定	Bluetoothをオンにして
	HDMI 1に切り換えて 音量を5%上げて
複数の会話による質問	Q1:フランスの人口は？
	Q2:イギリスは？
地元&ナビゲーション	一番近いコンビニはどこ？
Netflix	Netflixで知らない動画を再生して
個人的な回答	私のフライト状況を表示して
パーソナリティー	面白いことを言って
リマインダー	午後7時にミルクを買うようにリマインドして
ショッピング	ショッピングリストに映画のチケットを追加して
スマートホーム	ランプを暗くして照明をつけて

8 LINK BARを使用する

8.1 Android TV



8.2 Google アシスタント

Google アシスタントはお客様のパーソナルアシスタントで、主な得意なことが4つあります。

1. エンターテインメントを楽しむ

声で指示するだけでお気に入りのドラマや音楽、映画を再生したり未知のコンテンツを発見してくれたりします。

2. スマートホームの操作

声で、対応するスマートホームのデバイスをコントロールする。温度を調整したり照明をつけるなど。

3. 一日の計画を立てる

お客様の許可を得て、カレンダー、フライト情報、または通勤などでお役に立ちます。

4. 回答を得る


見ているものなどに関する回答を得ることができます。お気に入りのドラマ、登場人物、俳優について尋ねたり、好きなチームの最新の成績を知ることできます。

8.3 Google Playストア

Google Playストアから、何千ものアプリとデジタルコンテンツをダウンロードすることができます。

8.4 Chromecastでビデオと音楽を再生する

LINK BARに内蔵されたChromecastでは、キャストボタンをタップするだけで、300を超えるアプリからLINK BARにビデオ/音楽/iTunes/ポッドキャスト/プレイリストをキャストすることができます。chromecast.com/appsでChromecast対応アプリを見つけることができます。

1. LINK BARと同一のネットワークにスマートホン/タブレット、またはノートパソコンを接続します。
2. デバイス上でChromecast対応アプリを起動します。
3. アプリの  アイコンをタップして、LINK BARを選択します。
4. アプリの「Play」をタップします。

注:

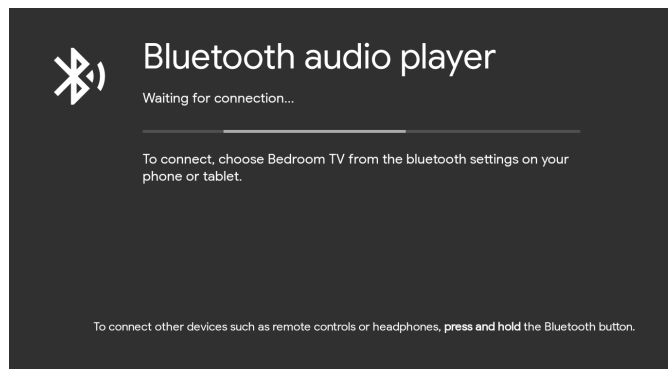
- Google Homeアプリを使えば、家中、複数の部屋で音楽を聴けるようにLINK BARと他のChromecast対応オーディオ機器を一緒にグループ化できます。

8.5 Bluetoothで音楽を再生する

スマートホンに接続してBluetooth対応オーディオを再生するには、3つの方法があります。

1. LINK BAR本体のBluetoothボタンを押す。
2. LINK BARリモコンのBluetoothボタンを押す。
3. ホーム画面から、設定>接続済みデバイス>Bluetooth対応オーディオ用のスマートホンに接続、と進む。

この方法で、Bluetooth対応オーディオプレーヤー接続画面が立ち上がります。下の画面が表示されるお、LINK BARはBluetooth対応オーディオデバイスとして認識されるようになります。



注:

- Bluetooth接続は、LINK BARとBluetooth対応デバイスの距離が10mを超えている場合は、接続が切れてしまいます。
- 電子機器があると、電波に干渉することがあります。電子レンジ、ワイヤレスLANデバイスなどの電磁波を出す機器はLINK BARのメインユニットから離しておく必要があります。

8.6 サウンドの設定

動画や音楽など再生するコンテンツに合わせてプリセットされているEQモードを選択できます。

- 設定メニューから、サウンドオプションを選択します。
- 元の音のままを楽しみたい場合は「標準」モードを選択してください。
- 次のサウンドモードが選べます: 音楽, 映画, 声

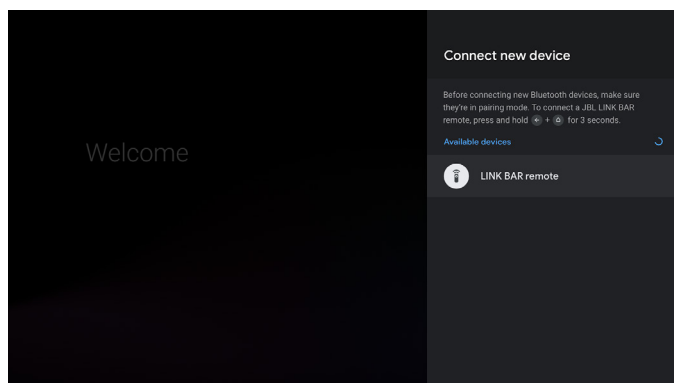
8.7 リモコンの接続が切れた場合に、リモコンを再接続する

LINK BAR用のリモコンが何らかの理由で接続が切れてしまった場合は、以下の指示に従ってリモコンを再接続してください。

1. LINK BAR本体をペアリングモードにするには、LINK BARデバイスのBluetoothボタンを数秒間押し続けます。
2. 「アクセサリの検索」または「新しいデバイスに接続」の画面が現れたら、LINK BARリモコンのホームボタンと戻るボタンを3秒間押し続けます。これで、リモコンもペアリングモードになります。

成功すると、テレビ画面に表示される使用可能なリモコンのリストにLINK BARリモコンが表示されます。リストに使用できるリモコンが1つしかない場合、LINK BARは自動的にそのリモコンに接続されます。

使用可能なリモコンがリストに複数表示される場合、リストのオプションを切り替えるには、LINK BAR本体のBluetoothボタンを押します。リストのオプションを選択するには、LINK BARデバイスのBluetoothボタンを長押しします。



9 ソフトウェアのアップデート

Wi-Fiネットワーク、またはイーサネット経由でインターネットに接続する場合は、LINK BARのソフトウェアが自動的に最新バージョンにアップグレードされます。LINK BARがインターネットに接続されていることをご確認ください。

10 工場出荷時の設定への復元

Android TVメニューで、工場出荷時の初期設定に復元するには、「デバイスのパフォーマンス」>「リセット」を選択します。

工場出荷時の設定への復元が完了すると、LINK BARは自動的にオフになり、再起動します。保存された情報または設定は全て消去されます。

11 仕様

オーディオビデオ

- 最大出力:100W
- 周波数特性:75Hz~20KHz
- HDMIビデオ入力:3(4K UHD、HDMI 2.0対応)
- HDMIビデオ出力(オーディオリターンチャンネル対応):1(4K UHD、HDMI 2.0対応)
- HDCPバージョン:2.2および1.4

Bluetooth

- Bluetoothバージョン:4.2
- Bluetooth対応トランスミッター周波数帯域:2402~2480MHz
- Bluetooth対応トランスミッター出力:9dBm
- Bluetooth対応トランスミッター変調:GFSK、 $\pi/4$ DQPSK

Wi-Fi

- 2.4G Wi-Fiトランスミッター周波数帯域:2412~2472MHz(2.4 GHI ISM BAND)
- 2.4G Wi-Fiトランスミッター出力:20dBm未満
- 2.4G Wi-Fi変調:DBPSK、BPSK、CCK、QPSK、BPSK、16 QAM
- 5G Wi-Fiトランスミッター周波数帯域:5.15~5.35GHz、5.470~5.725GHz、5.725~5.825GHz
- 5G Wi-Fiトランスミッター出力:20dBm未満
- 5G Wi-Fi変調:QPSK、BPSK、16QAM、64QAM、256QAM
- 5.8Gワイヤレストランスミッター周波数帯域:5740~5840MHz
- 5.8Gワイヤレストランスミッター出力:8dBm未満
- 5.8Gワイヤレストランスミッター変調:GFSK

一般

- 電源:100-240V~50/60Hz
- スピーカー:20mmツイーターx2、44x80mm楕円形ドライバーx4
- イーサネット:10/100Mbps
- 寸法(幅x高さx奥行):1020x60x93mm
- 本体重量:2.5kg
- 梱包時総重量:4.4kg

12 トラブルシューティング

絶対に、ご自身で本製品を修理しようとししないでください。この製品を使用していて問題がある場合は、点検を依頼する前に以下の点を確認してください。

どうしたらLINK BARをリセットできますか？

- 設定メニューでLINK BARをリセットすることができます。デバイスのパフォーマンス->リセットを選択。

LINK BARにはどんなサウンドモードがありますか？

- 4つのサウンドモードがあり、設定メニューで選択できます：サウンド->EQモード：
 - 標準
 - 映画
 - 音楽
 - 声
 デフォルト設定では「標準」EQモードになっています。

LINK BARは自動的に低電力モードに入りますか？

- 設定メニューからスタンバイ時の設定ができます。

LINK BARから音が出ない：

- LINK BARがミュート状態でないことをご確認ください。
- 適正なオーディオ入力ソースを選択していることをご確認ください。

音が歪んでいる、エコーが聞こえる：

- LINK BARからテレビの音声を再生している場合は、テレビスピーカーが使用不可、またはミュート状態になっているかご確認ください。

LINK BARにBluetooth機器が接続できない。

- Bluetooth機器のBluetooth機能が使用可能かどうかを確認してください。
- すでにLINK BARが別のBluetooth対応デバイスに接続されている。接続を切るにはリモコンの✳️を長押し、新しいデバイスとペアリングします。

接続したBluetooth対応デバイスからのオーディオ品質が悪い。

- Bluetoothの受信状態が悪い。Bluetooth機器をLINK BARにもっと近づけるか、デバイスとLINK BAR間にある障害物をどけてください。

ボイスコマンドに反応しない：

- LINK BARの位置によっては、「OK Google」または「ねえGoogle」のボイスコマンドをスピーカーが検知することを、周囲の状況が妨げることがあります。
- リモコンが使用できるかを試し、Google アシスタントボタン(●)を押してリモコンのマイクに話しかけてください。
- LINK BAR本体のPrivacy Switchがオフになっていて、マイクがミュート状態でないことを確認してください。

13 法令順守

FCC/ICの放射線被曝ステートメント：

この機器は、制御されていない環境において規定されたFCC/IC RSS102の放射線被曝リミットに準拠しています。この機器は放射体と体の間を最低20cm離して設置し、操作する必要があります。

注：

- LINK BARは音楽ストリーミングに使うことを想定しています。お客様はスピーカーにBluetoothオーディオを伝送することができます。お客様はお持ちのスピーカーをローカルのWi-Fiネットワークに接続し、Google Chromecastで音楽を伝送することができます。さらに、本スピーカーはGoogle Homeと連動して作動します。この製品は瞬時に電源がオンになり、ただちに音楽を流せるように設計されていて、BluetoothとWi-Fi接続は常にアクティブなままで適切な動作を実現します。

LINK BARは欧州連合エネルギー基準を遵守しています。LINK BARは欧州委員会規制(EC) No 1275/2008(ネットワーク可用性の高いネットワーク機器およびHiNA機能を備えた機器に対するHiNAおよび(EU) No 801/2013)を順守しています。

電力消費量：

- OFFモード：該当なし
- スタンバイ時：該当なし
- ネットワーク・スタンバイ時：該当なし
- 停止時：該当なし
- アクティブなスタンバイ時：5.5W
- アクティブなスタンバイ時：LINK BARは無線ネットワークに接続されていますが、アクティブなオーディオ機能は備えていません。LINK BARをコンセントに差し込んでいる場合、ミュートされているかどうかに関わらず、「OK Google」または「ねえGoogle」という言葉で自動的にアクティブなスタンバイモードになります。

14 商標



The Bluetooth®のワードマークとロゴは、the Bluetooth SIG, Inc. が所有する登録商標であり、ハーマン・インターナショナル・インダストリーズ株式会社 (HARMAN International Industries, Incorporated) による使用は、使用許諾に基づくものです。他の商標および商標名は各所有者に属します。



Wi-Fi CERTIFIEDロゴはWi-Fi Allianceの認証マークです。



Google, Android, Android TV Chromecastおよびその他の関連するマークとロゴはGoogle LLCの商標です。

Chromecast built-inには、定期聴取料が必要なことがあります。

Google アシスタントを使用するにはインターネット接続が必要です。特定の国や言語では使用できないことがあります。特定の機能およびサービスの可用性とパフォーマンスはデバイス、サービス、ネットワークによって決まり、全ての地域で使用できるものではありません。家で特定のデバイスをコントロールするには、対応するスマートデバイスが必要です。サービスやアプリケーションには定期利用契約が必要な場合があります。追加条項、条件や料金が発生することがあります。

NETFLIX

NetflixはNetflix, Incの登録商標です。



HDMIという用語、HDMI高解像度マルチメディア・インターフェースおよびHDMIロゴはHDMI Licensing Administrator, Inc.の商標または登録商標です。



Dolby Laboratoriesのライセンスの下で製造されます。Dolby, Dolby Audioそしてdouble-D symbolはDolby Laboratoriesの登録商標です。

15 オープンソースのライセンスに関する注意

本製品はGPLの許可を得たオープンソース・ソフトウェアを内蔵しています。参考までに、ソースコードと関連する構築指示は<http://www.jbl.com/opensource.html>でも入手可能です。以下までお気軽にお問い合わせください:

Harman Deutschland Gmb

HATT: オープンソース, Gregor Krapf-Gunther, Parkring 3
85748 ガルヒンク・バイ・ミュンヘン, ドイツ

または、製品のオープンソース・ソフトウェアに関する追加の質問がございましたら、OpenSourceSupport@Harman.comまで。



ハーマン・インターナショナル・イン
ダストリーズ株式会社 (HARMAN
International Industries,
Incorporated) 8500 Balboa
Boulevard, Northridge, CA 91329
USA
www.jbl.com

© 2019 HARMAN International Industries, Incorporated(ハーマン・インターナショナル・インダ
ストリーズ株式会社)。

無断複写・転載を禁じます。

JBLは、ハーマン・インターナショナル・インダストリーズ 株式会社(HARMAN International Industries,
Incorporated)の、米国および/またはその他の国々の登録商標です。特徴、仕様および外観は、
予告なしに変更されることがあります。